

### H30 玉城町の家庭教育応援の取組

様々な課題を未然に防ぎ早い段階で対応していけるよう、訪問や講座などを通し保護者と支援者の信頼関係(顔の見える関係づくり)を構築する。

- ・民生委員・児童委員、関心の高い町民の協力を得て取り組む。
- ・子育て及び親支援に関する研修により、保護者に寄り添う支援者のスキルを高める。
- ・保育所、児童館での学びの場(出前講座)を実施し、親と支援者の顔の見える関係づくりを進める。
- ・民生委員等と子育てスタッフが一緒にブックスタート券未交換家庭への訪問に同行したり、新たな生活環境に不安感を抱く転入者家庭など、ニーズに応じた訪問支援を実施し、少しずつアプローチを進めていく。

社協・民生委員への  
アプローチ(理解協力)

研修内容の検討と  
支援者講座実施

(9~12月)

#### 親との顔の見える関係づくり

- ・出前講座を通した保育所や児童館での関係づくり  
(1-3才児の子を持つ保護者を中心に)
- ・ブックスタート券未交換家庭訪問での関係づくり **訪問活動**
- ・転入家庭への情報提供を通した関わり

- 保育所長や児童館長への聞き取り
- ニーズに応じた講座実施  
→保育所4所  
→児童館3回  
(7~12月)

#### \* 教育委員会との連携

- ・当該事業の検討及び情報共有
- ・保育所や児童館での講座への参加
- ・支援の必要な家庭の情報共有
- ・就学時での学校との連携

#### 【今後に向けて】

- ・単独の部局だけでは支援者の確保や活動の実施回数にも限界があるため、福祉と教育部局と連携し、より多くの町民の協力を得た取組に向け協議したい。